

角高だより

HP <http://kakuko.myswan.ne.jp/> Email kakuko@od.myswan.ed.jp



宮城県角田高等学校
〒981-1505
宮城県角田市角田字牛館1
☎ 0224-63-3001
FAX 0224-63-0523

高校前期選抜入試合格発表

2月8日(金) 県内の公立高等学校の前期選抜入試の合格発表が行われました。角田高校も前期の定員48名に対して56名が受験し、48名が合格しました。発表当日は気温が低く、風も強い中でしたが、午後4時の発表前には、覆いで隠された合格者番号掲示板の前には中学生とその保護者など多くの人だかりができました。午後4時に覆いが取り除かれると一斉に歓声が沸き起こりました。合格した女子中学生の中には泣きながら友達と抱き合って喜ぶ姿が見られました。後期選抜入試は3月6日(水)に実施され、合格発表は3月14日(木)午後3時に行います。



私立大学一般入試結果

青山学院大学2名、法政大学1名合格

私立大学の一般入試の合格発表があり、青山学院大学法学部に2名が、法政大学法学部に1名が合格したのを始め、多くの私立大学に合格しました。GMARCHと呼ばれる東京の難関私大に現役で合格したのは8年ぶりです。2015年度以降、文部科学省の方針で、入学定員充足率が1.0倍を超えないように各大学に通知した結果、特に東京の難関私立大学では合格者数を抑える傾向が見られる中、一般入試で青山学院大学や法政大学に合格したことは、合格した生徒たちの地道な努力のたまものだと思います。他にも東北学院大学にのべ10名、東北福祉大学にのべ6名が合格しました。

みやぎ高校生フォーラム

1月26日(土)に宮城県庁でみやぎ高校生フォーラムが開催されました。最初にポスターセッション形式で県内すべての高校による「私たちの志と地域貢献」というテーマでの発表が行われました。その後に講堂で全体会が行われ、「世代を超えたつながり」をテーマにパネルディスカッションが行われました。本校生徒会の地域貢献活動が評価されて、4名のパネラーの1人に本校生が選ばれました。パネラーとして参加した生徒会副会長2年の森恒太は、世代を超えたコミュニケーションの大切さと難しさを他校の生徒と熱く語り合いました。自然な本音を語り合っている姿が印象的でした。



パネルディスカッションの様子

ブラスフィエスタ IN 仙南～吹奏楽の祭典～

2月3日(日)にブラスフィエスタ in 仙南～吹奏楽の祭典～が、えずこホールで開かれました。本校は、角田中学校・北角田中学校・丸森中学校・伊具高校その他OGを含め約90名で合同演奏をしました。「sing sing sing」「陽が昇るとき」の2曲を演奏し、ステージを盛り上げました。本番前には2回合同練習をかくだ田園ホールで行い、曲の練習だけでなく地域の中高生等と交流を深めました。普段学校だけでは体験できない大人数での壮大な演奏に満足していました。今後もこのような地域との繋がりを続けていければと思います。



合同演奏する中高生

第30回 宮城県合唱アンサンブルコンテスト

2月9日(土)、広瀬文化センターにて第30回宮城県合唱アンサンブルコンテストが開催されました。本校合唱部が出場し銅賞を獲得しました。生徒からは「今までで一番良い演奏ができた」「一つの曲を完成させるためには、たくさんの努力が必要だということが分かった」といった感想が聞かれました。強豪揃いの大会で、それぞれの課題や今後に向けての目標が明確になり、多くのことを得られた貴重な機会となったようです。今後も、大会のみならず、地域のイベントやボランティアにも積極的に参加していきます。



開演前の合唱部員

演劇部公演「かぶ&ピース」

演劇部が1月26日(土)27日(日)2月10日(日)11日(月)の4日間、角田駅オークプラザにて公演を行いました。タイトルは「かぶ&ピース」。角田高校にも作品が展示してある彫刻家佐藤忠良氏をとりあげた内容でした。「大きなかぶ」(忠良氏が挿絵を描いています)をベースに、シベリア抑留のエピソードも含めての発表でした。部員たちは戦争やシベリア抑留についての知識を得るために、亶理町在住でシベリア抑留を体験された齋藤諭吉さんを招いてそのお話を伺いました。当日は、齋藤さんも来場くださり、発表を観ていただきました。4日間の来客数は合計73人でした。今回の公演は、1年生だけのチームで初めて行ったものでしたので、部員たちは達成感を持つことができました。



来場いただいた齋藤さんと